

# 東日本大震災に継続的な支援を

東日本大震災の発生から8ヶ月が経過し、被災地では復興に向けて支援活動が展開されていますが、未だ継続的な支援が必要な状況にあります。



学識経験者、被災地県、中央共同募金会、日本赤十字社などのメンバーによる「義援金配分割合決定委員会」の審議で、配分の金額が決まりました。

東日本大震災 第1次配分の考え方

- 死亡・行方不明者（1人あたり） 35万円
  - 住宅の全壊・半壊・流出（1世帯につき） 35万円
  - 福島第1原発から半径30キロ圏内すべて  
（1世帯につき） 35万円
  - 住宅の半壊・半焼（1世帯につき） 18万円

※今後、義援金の推移を見ながら、第2次、第3次配分が検討される予定です。

## 中央共同募金とは？

都道府県共同募金会の連絡調整期間です。このたびの東日本大震災に関する義援金を募集する実施主体です。

## 千葉県共同募金会とは？

毎年行われる赤い羽根共同募金の募金活動を行い、集まった募金の助成を行っています。このたびの東日本大震災に關わる義援金は、中央共同募金と連携をとり、募集しています。

義援金にご協力いただき、ありがとうございました。

◆義援金をいただいた方々（順不同）

●(社団)千葉県トラック協会野田支部親睦ゴルフ会様	33,000円
●大柴こういち様	100,665円
●樋口長蔵様	3,796円
●中央グリーン開発株式会社様	115,300円
●吉松運輸株式会社様	1,000,000円
●野田市立第二中学校音楽部様	103,507円
●関宿地区社会福祉協議会様	100,000円
●野田上町クラブ様	12,340円
●長尾剛様	5,000円
●手作り拡大写本かたつむりの会様	30,000円
●サポート日の出様	10,261円

(平成23年6月21日～9月27日受付分)



#### 復興に継続的な支援を

11月14日(月)は、総合福祉会館害虫駆除作業のため、全館休館となります。

社会福祉協議会事務局、ボランティアセンター、ファミリー・サポート・センター、子育て支援総合コーディネート窓口も臨時休業となりますので、ご理解ご協力をお願いします。

車いすのまま、外出できます。

◇福祉車両の貸出  
「車いすのまま」乗り降りできる車両を貸出しています。

**【対象】**車いすを利用している高齢者  
障がい者(児)及びその家族

**〔貸出車両〕** 利用料 無料 (燃料は自己負担)

① たんぽぽ号 (軽自動車)  
《定員》3名 (車いす1台)

《定員》 7名

\*運転手は、  
利用される  
方で確保し  
てください。



通院・行楽等に便利な「たんぽぽ号」

休館のおしらせ